

一般質問 (5)

保育園の待機児対策にあらゆる  
保育資源を有効に活用せよ!

桐山 ひとみ (民主・社)

**質問** 私立保育園の運営経費にかかる財政負担は。

**答弁** 市内では5園の私立保育園があり、保育所の運営委託料は1園平均で約1億4千600万円である。特定財源の国庫支出金、都支出金、保育料を控除した後における一般財源としては1園平均約8千万円である。

**質問** 認可保育園の設置を希望する3事業者、分園の設置を希望する1事業者から相談があるが、事前相談のあった民間保育園がすべて開園すれば待機児はゼロになる推計はあるのか。

**答弁** 平成22年4月1日現在の待機児童数179名のうち0〜3歳児が169名と待機児

童のうち約94%を占めている。現在の経済状況が続くとさらに保育園の入所申込者が増加する。現在整備中の公立保育園と今回の計画を含めても待機児解消は難しいと思われる。

**意見** さまざまな資源を活用し、待機児解消のための手段を選択いただきたい。

**質問** 3・2・6号調布保谷線の事業に伴う保谷5号踏切閉鎖工事における児童生徒の安全確保について。

**意見** 5号踏切部分について工事関係者、東京都から情報を収集し、工事の進捗状況を学校が細かく把握し、近隣住民、児童生徒の安全確保に努めてほしい。

利用者目線で検証・選考し  
質の高い民間委託の実現を!

大友 かく子 (生え)

**質問** 生ごみの分別・資源化を進めよ。

**答弁** 段ボールコンポストの講座を予定。維持管理のアフターケアもしながら普及啓発する。

**質問** 保育園の民間委託は総合的な検証をすべきではないか。ガイドラインについても見直しを。児童館・学童クラブの委託先選定と指揮系統について。日曜・夜間開館もプロポーザルによる選考をすべきでは。

**答弁** 民間委託を円滑に進めるには保護者の理解を得ることが重要。ガイドラインは必要があれば見直す。児童館・学童は市民参加の選考委員会で仕様内容を固

め、委託法人を決定する。下保谷児童館・学童、保谷第一学童は中町児童館が指導助言を行う。夜間開館は入札で事業者を決めた。今後も同様の方法で検討する。

**質問** 学校での性教育の実施状況と先生方の研修等の機会も含め、性に関する正しい知識の提供と相談体制づくりについての状況は。

**答弁** 児童生徒の発達段階に応じ学習している。全教職員が相談活動を適切に行えるよう環境整備を進める。

◇こもれびホールの運営について  
◇公共施設での石けんの利用促進について  
◇交通安全対策について

高齢者虐待の予防、養護者の支援  
高齢者が尊厳を持って生きる権利

森 信一 (民主・社)

**質問** 高齢者虐待の予防、未然防止、養護者に対する行政支援、高齢者が尊厳を持って生活する権利について問う。

**市長** 高齢者虐待と人権について、社会的な認識が十分であるために、高齢者

虐待を見逃ごしたり、自覚のないまま虐待をしてしまう要因となっていることが課題であると考えている。平成21年度から西東京市高齢者虐待防止連絡会を立ち上げ、虐待防止に関する施策の検討や関係機関との連携協力体制の整備を図り、高齢者の尊厳が守られるような福祉施策の充実に努めていきたい。

**質問** 現在、32都道府県156自治体でリフォーム助成制度が実施されているが、西東京市では行われていない。市内業者の仕事確保や市民サービスの向上を思うが、市長の考えを問う。

**市長** 個人の資産形成の直



男性向けの育児講座

男性が子育て・介護にかかわれる  
環境整備を! 雨水活用を進めよ

板垣 洋子 (生え)

**質問** 父親支援事業の課題と対策。庁内の育児休暇取得への環境整備について。

**答弁** 子育て広場を活用した父親支援事業の定着に努め、専門性の高い支援をしていきたい。職員を対象としたワークショップバランス研修を行う予定である。

**質問** 多胎児の家庭への支援は行われているのか。

**答弁** 専門的支援や活動場所の提供、サークルの立ち上げの支援にも努める。

**質問** 要介護者を抱える家族への支援とその対策は。

**答弁** 交流の場づくりや機会を提供し、介護者支援を行い、また、自主活動の家族会とも連携をとりたい。

用語の解説

※全国瞬時警報システム

緊急に対応が必要な自然災害や有事関係の情報を人工衛星を利用して地方公共団体に送信し、市町村の防災行政無線で住民へ瞬時に情報を伝えるシステム

※ティーパール

野球に似たゲーム。バットイングティーに置いたやわらかいボールを打つ。

※耳マーク

聴覚障害のある方が耳が不自由であること、自治体や銀行の窓

口などに掲示し、聴覚障害のある方へ必要な援助ができることをお知らせするマーク

※ジェネリックカード

医師や薬剤師にカードを見せることで、新薬と効き目は同じで安価な後発医薬品(ジェネリック医薬品)を希望する旨を伝えることができる。

※安心子ども基金

子どもを安心して育てることが出来る環境を整備するために都道府県に設置された基金

※マルチペイメント納付

公共料金、税金などをATMやインターネットバンキングを通して支払えるサービス

※市街化地域

既に市街地となってい

るか、おおむね10年以内に市街地化される区域。生活に欠かせない道路や上下水道などの整備が行われる。

※生産緑地

市街化区域内にある農地で、公害や災害の防止など、良好な生活環境を保全するために指定された土地

※地域福祉推進員

地域活動を推進するリーダー。地域で生じた課題を把握し、地域福祉コーディネーターと連携して問題の解決を目指したり、同じ地域内で活動するグループ同士をつなげ、地域のネットワークづくりを図る。



なび 議会三三三・NABI

Q 「議会の傍聴って、どうしたらできるの?」

A 「市議会の本会議・委員会は、とても簡単な手続きで傍聴することができます。」

まずは、会議当日に議会事務局受付(田無庁舎3階)にお越しください。住所、氏名等を「傍聴届」という用紙に記入いただき、引き換えに渡されるバッジを見えやすい場所に身につけていただくだけで、準備完了!!

市民の皆さんの代表である議員が、市政をチェックしている「臨場感」「緊張感」をぜひ1度ご覧ください。

(なお、会議が非公開となる場合や、傍聴席が満員の場合等、傍聴ができないこともあります。)